



■会長：松平 實胤  
 ■幹事：丹羽 敬昇  
 ■公共サービス向上副委員長：下平 征司

事務所／〒484-0061 犬山市大字前原字橋爪山 1-4 犬山カンツリー倶楽部内  
 電話／0568-61-5219 F A X／0568-61-5523  
 U R L／http://www.inuyama-rc.org/ e-mail／info@inuyama-rc.org  
 例会会場／〒484-0061 犬山市大字前原字橋爪山 1-4 犬山カンツリー倶楽部内  
 電話／0568-61.2281 毎週火曜日／12：30～13：30

### 第2980回 例会 (R7. 1. 21 火 晴れ)

#### 【於：犬山市民交流センターフロイデ】

点 鐘 松平 實胤会長  
 R . S それでこそロータリー 四つのテスト  
 ビジター ☆R.I第 2760 地区 会員増強委員会  
 委員長 木所 壮太 様 (豊橋東 RC)

幹事報告 梅田 佳和副幹事  
 下記クラブは法定休日又は定款による休会又は  
 クラブ都合により (メーキャップ受付なし) です

| クラブ名  | 例会日 (曜)  | クラブ名  | 例会日 (曜)  |
|-------|----------|-------|----------|
| 小 牧   | 1月22日(水) | 瀬 戸   | 1月29日(水) |
| 犬 山   | 1月28日(火) | 尾 張 旭 | 1月31日(金) |
| 名古屋城北 | 1月28日(火) | 犬 山   | 2月4日(火)  |

下記クラブは例会変更です

| クラブ名  | 例会日 (曜)  | 場所 (変更理由) |
|-------|----------|-----------|
| 可 児   | 1月23日(木) | (例会会場都合)  |
| 瀬 戸 北 | 1月28日(火) | (夜間例会)    |

☆令和7年犬山警察署表彰状贈呈式  
 1月17日(金) 犬山市南部公民館講堂において犬山警察署感謝状贈呈式が開催され感謝状をいただきました

☆第13回理事会&第4回クラブアッセンブリーのご案内  
 日時：1月21日(火) 本例会後 13：40～  
 場所：犬山市民交流センターフロイデ 401 会議室

☆ 1月25日(土) 京都親睦旅行例会  
 8：00～18：30 (予定)  
 ※当日8時10分 名鉄犬山駅東口 集合・出発  
 ※車の方：8時までにあいち観光自動車の車庫 (犬山市梅坪 1-23) に停めて下さい

☆ 2月4日(火) 例会  
 会場：犬山商工会議所 4階 大研修室  
 ※会場が違うためご注意を！

☆ 例会プログラム修正 (本日配布プログラム裏面)  
 ※「2月行事予定 東尾張分区 IM の日にち」  
 2月25日(火) → 2月23日(日) に修正

出席報告 (井川光雄委員)

出席率 81.25%  
 会員 50名 出席 39名 欠席 11名  
 欠席者 保浦博志君 岩沢修之君 中村大輔君  
 新井田雄作君 丹羽敬昇君 野村憲治君  
 澤田禅君 四方英城君 宇佐美芳樹君

前例会の修正(1/11分)

岩間信夫君(11/15 草屯表敬訪問見送り)眞野健二君  
 (11/15 草屯扶輪社)丹羽敬昇君(11/15 草屯扶輪社)千田  
 光範君(9/20 地区危機管理セミナー)安田一生君(11/15 草屯  
 扶輪社)

以上 72.92%を 83.33%に修正

ニコボックス (井川光雄委員)

木所壮太様 本日は卓話にお招きいただき有難うござ  
 います。会員増強についてお話させて頂  
 きます。宜しくお願い致します。

松平實胤君 RI 第 2760 地区会員増強委員会 委員長  
 木所壮太様のご来訪を喜んで！

(同文にて) 澤田禅君 丹羽敬昇君 梅田佳和君

近藤齊宏君 在 籍 36 年を喜んで！

鈴木一成君 皆出席 12 年を喜んで！

安達寛益君 RI 第 2760 地区会員増強委員会 委員長  
 木所壮太様のご来訪を喜んで！

(同文にて) 藤井友喜君 福富孝弘君 原正男君  
 日比野健君 日比野良太郎君 井川光雄君

稲垣圭次君 板津英基君 岩間信夫君

加藤浩一君 兒玉寿君 近藤齊宏君

近藤俊也君 眞野健二君 松井隆幸君

簗島弘賢君 小川宏嗣君 小川誠君

小川征一君 大原隆一君 岡田雅隆君

奥村正幸君 澤野克也君 千田光範君

鹿野準君 清水舞君 下平征司君

朱宮新治君 鈴木一成君 高橋秀治君

谷定貴之君 山根雄司君 安田一生君

安田新平君 吉田英美君

祝 福 (大原隆一委員長)

おめでとうございます！！

在 籍 36 年 近藤 齊宏君 1月24日

皆出席 12 年 鈴木 一成君 1月29日

御夫人誕生日

板津英基君夫人 みと子様 1月27日(結婚記念日 3/7)

四方英城君夫人 紀 代様 1月28日(結婚記念日 6/4)



☆☆ 在籍・皆出席 おめでとうございます！☆☆



< 卓 話 >

R.I.第 2760 地区 会員増強委員会

委員長 木所 壮太 様 (豊橋東 RC)



地区会員増強委員長の木所壮太と申します。  
豊橋東 RC から出向させて頂いております。宜しく  
お願い致します。  
毎月、岐阜県関市の迫間不動尊へ毎月「月参り」に  
行っており、小牧 IC であり、犬山城を見ながら市内を  
通らせて頂いております。

アーチック RI 会長は、RI 会長イニシアティブの中  
で、「会員増強を図る行動計画を推進すること」を最  
優先課題にかかげています。

また具体的な目標として、各地区で「純増 100 名」  
と「新規クラブ 4 つ以上の立ち上げ」をコミットされ  
ています。

次に、吉川公章ガバナーは、RI 会長方針を踏まえた  
当地区の活動方針①として「行動計画」4 つの「戦略  
的優先事項」に沿った「クラブ戦略計画」の作成を掲  
げています。

そして地区活動方針の②として、新たな形態のクラ  
ブを創設しましょうを掲げています。

RI は以前より、ロータリー活動における「継続性」  
というものを重視している中、本年度からは「3 年間  
の目標」を掲げる事を推奨しています。

まずは戦略委員会を設置し、クラブ戦略計画を作成  
し、その中に会員増強計画を組み込む事を推奨してい  
ます。

会長、会長エレクト、会長ノミニーの 3 か年が連携  
して戦略を練られる事をお勧めしています。

また、この「3 年計画」の推進を担うアクションプ  
ランチャンピオンという新たな役割も生まれておりま  
す。

日本の 3 ゾーン及び 34 の各地区、地区内 84 の各ク  
ラブにおいて選任して頂き、夫々の戦略計画を推進し  
て頂きます。

地区会員増強委員会では毎年、年度初めに「会員増  
強セミナー」を開催させて頂いており、その中で、「会  
員増強 最優秀クラブ表彰」を実施させて頂いており  
ます。

23-24 年度の会員増強最優秀クラブには、名古屋宮  
の杜 RC と岡崎 RC が選出されました。

22-23 年度及び 23-24 年度の会員増強最優秀クラブ  
をはじめトップを競ったクラブには共通点があります。

それは、  
「クラブ戦略委員会」を設置し、  
中期の「クラブビジョン」を描き、  
それを達成する為の「クラブ戦略計画」を作成し、

「クラブ戦略計画」の中に「会員増強計画」を組み  
込んでおられる点です。

これは「会員増強 最優秀クラブ」を 2 連覇した名  
古屋宮の杜 RC さんの事例になりますが、創立 10 年目  
に会員数 100 名を目指す。その為に、毎年 10 名純増  
させるという大きな目標を掲げておられます。

この「会員増強目標」を達成する上で、何が必要か  
を探る為に、クラブ内で独自の「会員アンケート調査」  
を実施し、そのアンケート結果を踏まえ、戦略的かつ  
組織的に取り組む事により、会員増強において 3 年連  
続で大きな成果を上げられました。そして本年度も間  
違いなく大きな成果を上げると思われます。

これは同じく、23-24 年度「会員増強 最優秀クラ  
ブ」の岡崎 RC さんの事例になりますが、創立 75 周年  
に会員数 100 名を目指すという具体的な目標を掲げ、  
それを達成するために、中期の「クラブ戦略計画」を  
作成され、この中に毎年 5 名純増させるという中期の  
「会員増強計画」を組み込んでおられます。

この「会員増強目標」を達成する為に、クラブ内で  
定期的に「会員増強フォーラム」を開催し、会員が常  
に目標を意識する様な話し合いの場を作っておられま  
す。

「行動計画」4 つの「戦略的優先事項」は、以下の 4  
つとなります。

この内、  
②「参加者の基盤を広げる」と  
③「参加者の積極的なかわりを促す」  
が会員増強活動と関係する部分になります。

それでは先ず、ロータリーの行動計画、4 つ戦略的  
優先事項の中の②「参加者の基盤を広げる」について  
ご説明させて頂きます。

これはひと口に言いますと「新しい仲間を増やして  
いく」事であり、「参加者の基盤」を多様化していく  
事になります。「参加者の基盤」を「多様化」する代  
表的なものとしては「女性会員の増強」と「若手会員  
の増強」があげられます。

「女性会員の増強」を考えるに当たり、現在の女性会員比率の状況は、世界では28%、日本では8.9%、そして、当地区は6.8%です。これは、ローターアクトラーを含めた数字です。

当地区は、世界において最も女性会員比率の低い地区の一つです。

「女性会員の増強」は、「多様化」における一丁目一番地であると共に、当地区の会員増強における最優先事項です。

若手会員については、ローターアクトクラブの増強を期待しています。

2019年規定審議会においてローターアクトクラブがRIの加盟クラブとなり、地区会員数へRACの人数がカウントされるようになりました。

現在当地区では9クラブ145名のローターアクトラーが活動しています。RCにとってローターアクトを支援することは将来のロータリアンの育成につながります。RACの成長・拡大が、地区における会員増強のカギとなります。

東尾張分区には、RACが一つもありませんので、65周年記念事業の一環として、RACの提唱をご検討いただくというのは、如何でしょうか？

女性会員や若手会員をお誘いする手法として「オープン例会の定期的な開催」が今、注目されています。候補者の方を例会にお招きして、クラブの雰囲気とローターリーについて知ってもらう目的で行います。

新たに開設された「JAPAN ROTARY Portal Site」の「Grow Rotary (会員増強)」というタブの中に「オープン例会」を定期的に開催し大きな成果を上げた2580地区の事例がセミナー映像の形で掲載されていますのでご参照下さい。

11月の会員増強セミナーPARTII【各論編】でも、オープン例会の事例をご紹介させて頂きました。

「参加者の基盤」の一つに「会員種別」があります。

標準ロータークラブ定款には、会員種別として「正会員」と「名誉会員」が規定されていますが、現在は細則を変更する事により、クラブ独自で「会員種別」を設ける事ができます。

ex.「シニア会員」を作る事により、ご高齢の方の退会防止に繋げて頂く事ができます。

また「家族会員」を作る事により、ご子様やパートナーに自クラブとの関係を深めて頂く事ができます。

「ウェブ会員」を作る事により、食費がかからない分、会費を減額する事ができます。

この様な形で「参加者の基盤を広げる」事が可能となります。

**戦略的優先事項②**  
**「参加者の基盤を広げる」**

Rotary 第2760地区

**クラブ種別**

2016年の規定審議会  
新しいクラブモデルを作成

衛星クラブ、パスポートクラブ、法人クラブ 等  
人々が集まる為の様々な方法

多様性・柔軟性がある「新たなクラブの創設」にチャレンジ！



「参加者の基盤」の中には、「クラブの種別」も含まれます。

2016年の規定審議会で、新しいクラブモデルについて規定されました。

現在では、衛星クラブ、パスポートクラブ、法人クラブ等、人々が集まる為の様々な方法が設けられています。これは、メンバーを「多様化」する方法であり、つまりは、「参加者の基盤を広げる」方法になります。

**戦略的優先事項②**  
**「参加者の基盤を広げる」**

Rotary 第2760地区

**新たな形態のクラブの創設**

↓

**衛星クラブの設立**

世界で新クラブ設立といえば**衛星クラブ**  
会員数8名で設立できる**クラブ内クラブ**  
会員数は**スポンサークラブにカウント**  
**若年層・女性会員のニーズに合う** (会費、例会頻度、例会時間)  
数種類のタイプがある (同好会型、目的特化型、二世同族型 等)  
**複数クラブが共同で設立し、若年層育成機関の機能**



その中で今、世界で「新しい形態のクラブの創設」といえば「衛星クラブ」が大半を占めています。

日本は世界と比較すると少ないのですが、それでもコロナ禍の期間を含め、着実に設立されています。会員数8名で設立できる、クラブ内クラブですので、会員数はスポンサークラブにカウントされます。若年層のニーズに合い、女性会員の増強にも活用されています。大きなクラブにも 小さなクラブにも活用でき、タイプも数種類あります。

ex.「同好会型」は、スポーツや趣味が共通な方たちの集まりであり「目的特化型」はボランティア活動に特化していたり、女性だけの集まりであったりします。

「二世同族型」は、健康寿命が延びた中で、お子様がローターリーへの入会適齢期を逃すことがない様にす為活用されます。

また、複数のクラブが若年層の育成機関として共同で設立する事ができる様になりました。

衛星クラブ設立のメリットについても、11月の会員増強セミナーPARTII【各論編】で、深掘りさせて頂きました。

国内外の「衛星クラブ」状況

2024年1月時点で日本国内に56クラブ

国内における大半の地区に「衛星クラブ」があります。

世界には1,500クラブ

世界では、新たなクラブの設立といえば「衛星クラブ」です。

女性会員比率が高い

平均年齢が若い

**戦略的優先事項②**  
**「参加者の基盤を広げる」**

Rotary 第2760地区

**国内外の「衛星クラブ」状況**

2024年1月時点で日本国内に56クラブ  
「衛星クラブ」があります。

世界には1,500クラブ  
世界では、新たなクラブの設立といえば「衛星クラブ」です。

女性会員の割合の平均 26% (スポンサークラブは9%)

平均年齢 46歳 (スポンサークラブは64歳)

11月の会員増強セミナーPARTⅡ【各論編】の田村講師は、自クラブの50周年記念事業の実行委員長をされた際に、植樹などで木を植えるのではなく、持続可能なクラブであり続ける為に「人を植える」形を選択したと言われていました。

ロータリーへの門戸を拡げ、人材を育成していく事が目的です。半年あれば設立できますので、今から準備を始めても次年度のスタートに間に合います。

次に、ロータリー行動計画、4つの戦略的優先事項③「参加者の積極的なかかわりを促す」についてご説明させていただきます。



これは、「会員維持」「退会防止」を重視する内容になります。

世界では毎年、約15万人が入会し、約16万人が退会していくという状況にあります。当地区でも、入会者より退会者の方が多いという状況が何年も続いています。

本年度、吉川ガバナーは「会員維持」「退会防止」を最も重視しておられます。

それは、入会者より退会者の方が多いという環境を改善しない限り、何時までたっても、「純増」は望めないからです。

これは当地区の会員数の推移になります。

戦略的優先事項③  
「参加者の積極的なかかわりを促す」

Rotary 第2760地区

RI2760地区の会員数の推移

|       |    |        |       |
|-------|----|--------|-------|
| 2019年 | 6月 | 4,817名 |       |
| 2020年 | 6月 | 4,742名 | -75名  |
| 2021年 | 6月 | 4,617名 | -125名 |
| 2022年 | 6月 | 4,552名 | -65名  |
| 2023年 | 6月 | 4,528名 | -24名  |
| 2024年 | 6月 | 4,490名 | -37名  |

世界、日本国内と同様会員数の減少が止まりません。

4月の地区研修・協議会において、服部陽子RIラーニングファシリテーターが「DEIからクラブ活性化へ」というテーマで、特別講演をされました。

その中で「自分のクラブに満足していないと、自分のクラブを外へお伝えする事ができませんし、自分のクラブへ入会候補者の方をお誘いする事もできません」というお話がありました。

新会員は様々な理由で入会されます。

親睦のために来る人、奉仕をしたい人、専門職としての啓発をしたい人等、多様な方がおられます。

その多様な会員に居場所があり、居心地の良い環境、つまり「DEI」が浸透している環境づくりに取り組むことで、多様な会員が「帰属意識」を持つ事ができるクラブ作りに繋がっていくものと思います。

多様な会員が「帰属意識」を持つ上で、最も大切なのは、「クラブでの体験」です。

クラブでの体験を形作るものは何でしょうか？それは、

1. 例会での楽しみ  
(会員がクラブの一員として楽しく参加・貢献できている、帰属意識を持っていると感じている)
2. クラブリーダーへの信頼  
(クラブで意見を述べる事ができ、クラブリーダーが自分の意見に耳を傾けてくれている。リーダーがクラブの為に最善の決断をしてくれている。と感じている)
3. 個人的な成長への機会  
(自分のスキルを伸ばし、成長する機会がクラブとロータリーにあると感じている)
4. つながり  
(ロータリーを通じて貴重な人間関係を築けたと感じている)
5. 有意義な奉仕  
(クラブの奉仕活動が世界と地域社会に変化をもたらしていると感じている)

この様な「クラブでの体験」ができれば、その方は、末永くクラブに貢献していかれる事と思います。

「行動計画」4つの戦略的優先事項のまとめになりますが、時代は常に変化しています。時代の変化に適応できないと、人も、企業も、RCも、生き残る事ができません。ダーウィンの「進化論」と同様、持続可能なクラブになるには「適応力を高める」しかないと云えます。

さて、クラブを活性化するには？という事でしょうか？

これは一つのイメージになりますが、ロータリー財団の補助金を上手に活用する中で「インパクトのある」奉仕事業を実施し、これを上手に広報する事で、ロータリーの公共イメージを向上させ、会員増強へ繋げていく。奉仕事業を広報し、公共イメージ向上を図る上で、SNSへの挑戦と、WEBサイトのスマホ対応版へのリニューアル等で、発信力を強化される事をお勧めします。

「奉仕事業」を「上手に広報」し、「会員基盤拡大」へ繋げていく、という流れは、「ロータリー財団」「公共イメージ向上」「会員増強」が一つのトライアングルになっている事を意味しています。

このトライアングルをグルグルと回す事でクラブが活性化していきます。出来れば、年間に2回、3回、4回と回す事により、どんどんクラブが活性化していくものと思います。

